

会員の皆様

食糧の生産と消費を結ぶ研究会

第 46 回「食糧の生産と消費を考える」シンポジウム ならびに

第 45 回総会のご案内

立春を迎え、寒さが去るのを待つ日々ですが、皆様におかれましてはますますご活躍のことと拝察いたします。

2019 年度の生消研は、非農家が支える生産の仕組みという観点で都市農業について学習してきました。これからも食べ続けるために消費者が生産に参画することが今後求められてくるという前提を継続し、2020 年度の最初の活動では「食糧確保に立ち上がる消費者」とテーマを設定しました。非農家が積極的に農業生産に携わる／支える事例について学び、意見を交わしたいと考えております。

第 45 回総会もシンポジウムに先立って開催いたします。多くの皆様の参加をお待ちしております。

2020 年 2 月 5 日

食糧の生産と消費を結ぶ研究会

会長 松本 和広

記

1. 開催日 2020 年 3 月 14 日（土）
総会 10:00～10:30（受付開始 9:30）
シンポジウム 11:00～17:00（受付開始 10:30）★昼食休憩あり
2. 会場 新宿農協会館 8 階 大会議室
東京都渋谷区代々木 2-5-5 新宿駅南口より徒歩 5 分
3. 参加費 生消研会員 2,000 円、会員以外 3,000 円（講師料、資料代など）

★フェアビンデンのお弁当をみんなで食べて自給率向上に貢献しよう！

シンポジウムの昼食休憩時間に NPO 法人食農研センター「御茶ノ水フェアビンデン」の弁当をご用意します。1 食 800 円頂戴します。

ご希望の方は申込時にお申し出ください。（要予約）

●全プログラム終了後、会場を変えて懇親会を開催します。こちらにもぜひご参加ください。

開始時刻：17:30（19:30 終了予定）、会費 4,000 円

会場は「美祿亭」です。

プログラムは裏へ📄

第46回「食糧の生産と消費を考える」シンポジウム 食糧確保に立ち上がる消費者

話題提供者およびテーマ（予定）

事例報告①：岸 健二氏（生活協同組合連合会 コープ自然派事業連合 専務理事）

…有機農業を核に生産者と消費者を育て巻き込む取り組みについて

事例報告②：中川 政弘氏（福井県民生活協同組合 イノベーション推進室 執行役員）

…ふくいレインボーファームの取り組みについて

事例報告③：小山 滋氏（生活クラブ生協埼玉 役員室 兼 三富ライフファーム株式会社 事務局）

…三富ライフファームの取り組みについて

基調報告：鈴木 宣弘氏（東京大学大学院 教授）

「真に強い農業とは～ホンモノを提供する生産者とそれを支える消費者との絆」

● 司会：村田 武氏（九州大学名誉教授）

● コメンテーター：酒井 富夫氏（富山大学学術研究部社会科学系 教授）

最新情報は生消研ホームページでご案内しています。  <https://seishoken.net>